



清里まちづくり協議会事務局/〒370-3573 前橋市青梨子町339 (清里公民館内) TEL 027-251-9005 FAX 027-255-0341

EDA-MAME

【枝豆の収穫】

7月24日に枝豆の収穫を行いました。5月8日に種まきをしましたが、今年は生育も良く丁度よいサイズで収穫することができました。過去には天候の影響もあり、収穫予定日に生育が間に合わず生産者の方より生育の良い枝豆の作付畑を借りて収穫することも度々ありました。今年は33袋冷凍することができました。(桜井)



収穫

菅原神社参道横の青梨子町自治会長の畑を借りて作付けしました。今年も新型コロナウイルスの影響による行事の中止を考慮して作付けを減らしています。作業は約20分で完了しました。



枝豆のもぎ取り

田村孝さん宅の設備を借りて機械でもぎ取りをしました。手もぎしていた頃と比べると、はるかに早く作業を終えることができました。



洗浄作業



もぎ取り機



脱水作業

きよさと焼

枝豆は「きよさと焼」に使います。食育部会で試食させてくれました。とてもおいしかったです。



毎日の料理を楽しむ cookpad

作り方は、クックパッドにアップしています。

左のQRコードをスキャンして、家で焼いてみてください。



ゆで及び豆出し

豆出しし易い様に柔らかめにゆでるのがコツだそうです。豆出しだけは人海戦術です。今年は33袋冷凍しました。



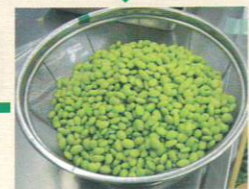
【ゆで】



【豆出し】



【冷凍】



きよさと焼教室

食育部会長 関口美佐江

二年ぶりに清里小学校三年生へのきよさと焼教室を実施することができました。

六月二十九日清里小学校へまちづくり協議会会長の高瀬照雄さん、公民館館長さんと三人できよさと焼教室の催しの依頼に行きました。対応してくださった福田校長先生、吉野教頭先生の話では小学校の授業の一環として、大豆の種まきをして勉強をしているところなので、植えてある枝豆を持ち帰り家で調理をするときに「きよさと焼」が作れば丁度良い勉強になると言っていたので、七月中旬ならば予定ができるという回答がいただけました。数日後、七月十



四日午後が大丈夫という回答を頂けたのでその日にあわせ準備をしました。

当日は高瀬会長、きよさと食育部会からは私と副部会長の板垣みどりさん、公民館からは林専門員で対応しました。

今回は公民館で各テーブルに分かれて児童がやることは無理な事でしたので清里小学校の調理室で私たちが作って見せる方法となりました。三年生はテーブルに座り材料の説明、実演を撮影しスクリーンに放映される様子を見て学ぶ方法になりました。当日は「清里の歴史について」を高瀬会長が話してくださいました。その後は県教育番組「はばたけ！群馬の子どもたち清里小活動コーナー」を上映し鑑賞すると、知っている人が映ると声が出て話はずむ部分も



ありました。きよさと焼を作っている場面では、静かに見ていました。

きよさと焼の実演は、まず必要な材料を一皿ずつ見せて説明し、これを混ぜるボウルに入れて生地を作り、ホットプレートで温め、油を敷き、肉を乗せると声が出て、「いい匂い」と言葉が聞こえてきました。ボウルの生地を肉の上に乗せるときは息を止めて見つめていました。暫くして生地を返すと良い色に焦げがついて焼けているのを見ると拍手が沸きました。次にチーズを混ぜて焼くところを見せました。皿に乗せると「いい匂い」と声があちこちから聞こえてきました。その後、先生より「順番に前のテーブルに置いてあるきよさと焼を見ましょう」と言われると前に来てみる子どもも多く「いい匂い」「食べたいたい」と言っていていました。

質問コーナーでは、小麦粉について、紅しょうがの作り方など、授業時間内に応えきれないほど多くの質問がありました。レシピを配布し、「作り方が詳しく書いてあるので家で作ってみよう」という事で終わりにしました。地域のことを知る機会、食育に関する学びを得られた時間となったと思います。今後もまちづくりの催し物に参加してきよさと焼を食べたいと願っています。

新型コロナウイルス感染症で規制されている中で貴重な時間を取ってくださった清里小学校の皆様には大変感謝申し上げます。

編集後記

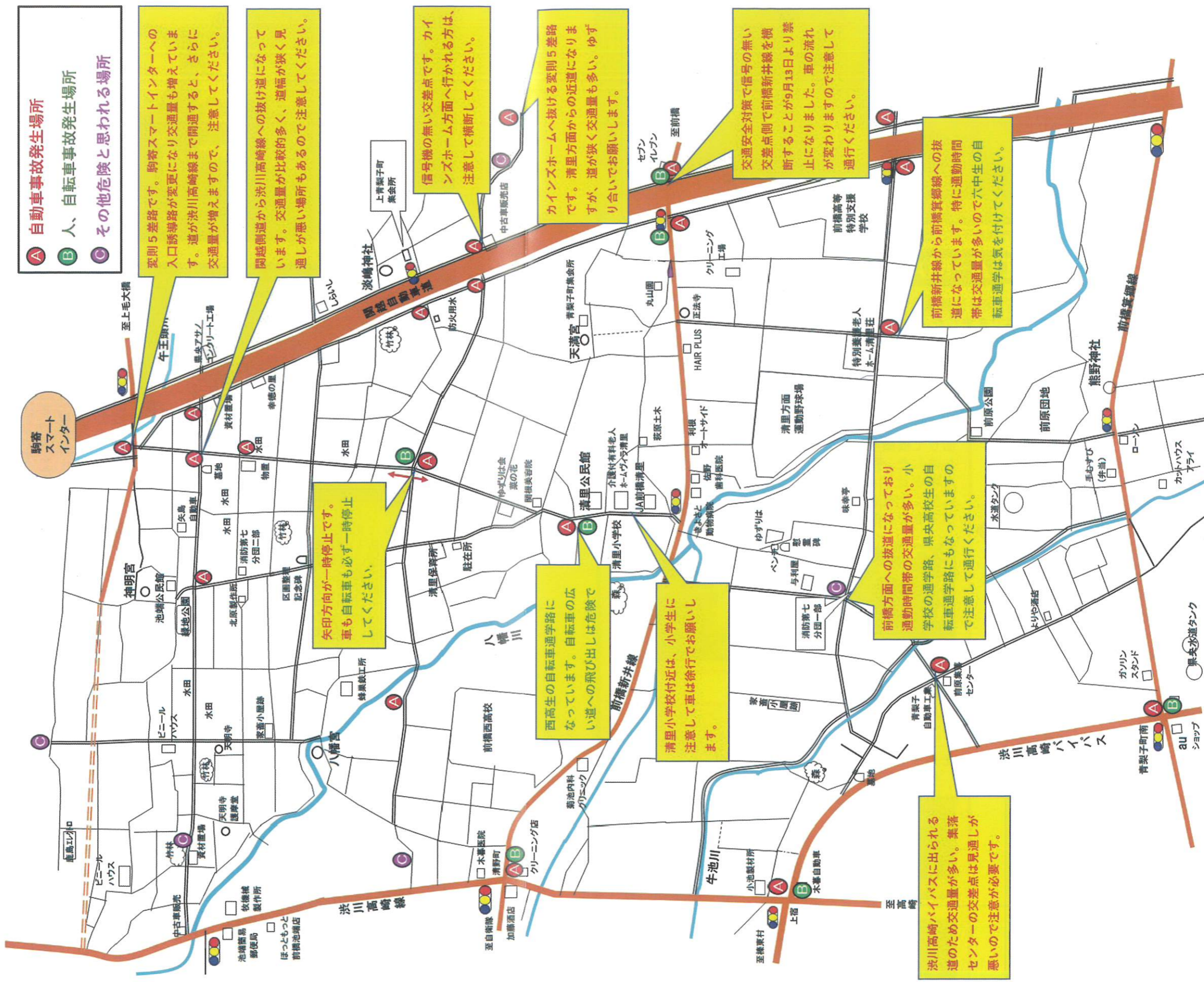
「シマトネリコ」に集まるカブトムシが家の庭には、シマトネリコの木があります。昨年このシマトネリコにカブトムシがたくさん集まってくるというのが話題となり、バラエティー番組や新聞で紹介されました。今年も、わが家のシマトネリコにもたくさんカブトムシが集まりました。100匹以上います。

カブトムシはクヌギやコナラといった広葉樹に集まること知られていますが、シマトネリコに集まってくるのは、この木の樹皮が薄く簡単に傷つき樹液を出しやすいためと考えられています。カブトムシは、ツノで樹皮を傷つけ樹液を食っています。クワガタはツノが無いので集まりません。カブトムシの活動時間は、早朝と言われているのですが、シマトネリコの場合は、朝でも昼でも活動しています。カブトムシが集まる様になったのは昨年から不思議な現象です。(桜井)



清里地区 交通事故ハザードマップ

清里地区は、農地の土地改良事業等によって狭かった道も車が楽に往来できる様になり、通勤時には前橋新井線や前橋箕郷線などの幹線道路への抜け道として利用されることも多く、交通事故の多発の一因になっています。今回の広報では、安全・安心に暮らせるまちづくりの一環として、交通事故多発箇所のハザードマップを作りしましたので、役立てただけなら幸いです。(蜂巣)



※ 事故発生場所については、「前橋警察署青梨子駐在所」より情報提供いただきました。
※ 注意ポイントは、事務局報部会で作成しました。